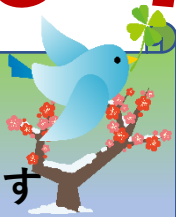


伝えよう、三計と半九の教え

そっけん

息軒だより

百里を行く者は
九十里を半ばとす



令和4年6・7月号(第32号)

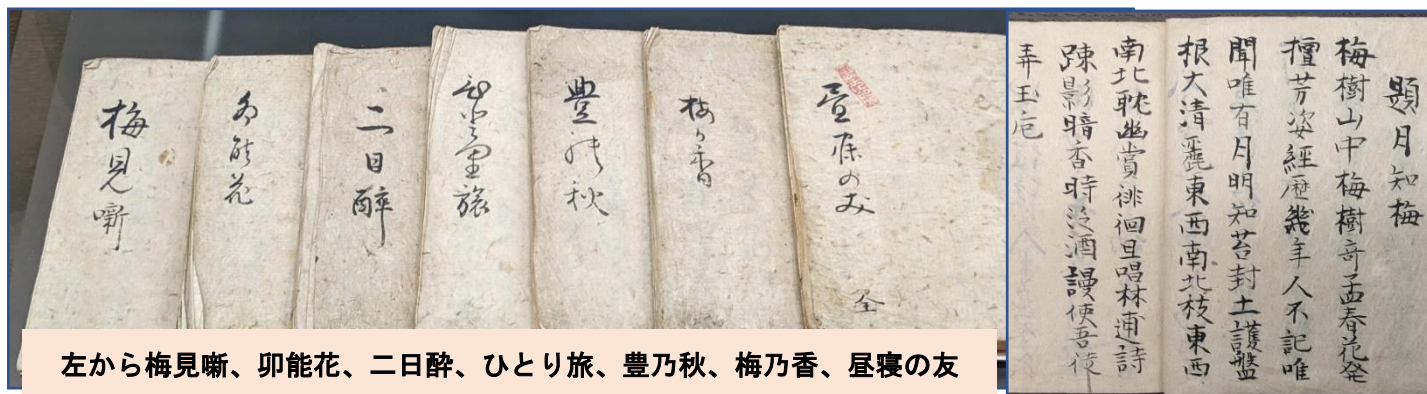
発行 宮崎市安井息軒記念館
管理 NPO 法人 安井息軒顕彰会
理事長 齋藤義輝 館長 川口眞弘
〒889-1605
宮崎市清武町加納甲3378-1
TEL 0985-84-0234
FAX 0985-84-2634
e-mail sokken.yasui@pic.bbq.jp
<https://yasuisokken.jp>

QRコードを読み取ると、記念館の
ホームページがご覧になります

安井^{そうしゅう}滄洲・^{そっけん}息軒と梅

江戸時代もそろそろ末期に近い寛政11年(1799)1月1日、のちに日本一の学者になる安井息軒は飢肥藩清武郷中野に誕生します。これは旧暦のお話で、今の暦で言えば2月の中頃、ちょうど梅の花の咲く頃のことです。だからでしょうか？ 息軒は梅の花が大好きでした。そしてこれは父親譲りでもあったのです。

父滄洲は、それまで武芸は盛んでしたが、学問は決して盛んではなかった清武に学問の種を撒いた人物です。滄洲の父、朝長は滄洲がまだ5歳の時に亡くなってしまいます。滄洲は叔父の日高源助に可愛がられ、学問の手ほどきを受けます。源助が赤江・城ヶ崎の俳壇の一員だったこともあり、学問や詩歌をこよなく愛します。中でも滄洲は梅が大好きで、高岡・月知梅には数回足を運び、小紀行『梅の香』や『梅見^{ばなし}断』などを残しています。



左から梅見断、卯能花、二日酔、ひとり旅、豊乃秋、梅乃香、昼寝の友

このように安井父子は梅が大好きだったことから、国指定史跡安井息軒旧宅はもちろん、宮崎市安井息軒記念館記念館庭園には桜の木は一本もなく、梅の木ばかり34本あります。例年近隣の幼保園等の園児が訪れ、梅ちぎりを楽します。今年はきよたけ幼稚園と街中の宮崎みどり幼稚園の園児が梅の収穫を楽しみました。



5月12日、宮崎みどり幼稚園の園児60名が来館。当日はあいにくの雨でしたが、園児たちは先生に傘をさしてもらいながら梅ちぎりを楽しましました。

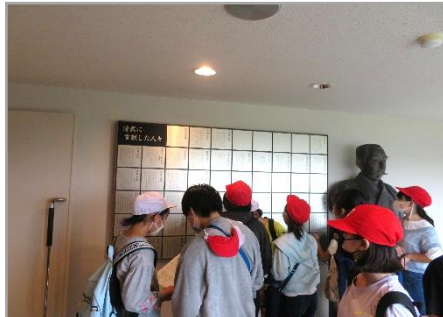
きよたけ幼稚園の園児たちは一週間延期して5月18日に来館。当日は快晴で園児たちはたくさんの梅を収穫していました。梅ジュースを作るとのことです。



宮崎市安井息軒記念館、来館者で賑わいました ✨ 🌈

ウィズコロナの時代 ゴールデンウィークが明け、宮崎市安井息軒記念館は幼稚園等の梅ちぎり、小学生の遠足・社会見学等、そして大学生の講義・見学等で賑わいました。もちろんコロナ対策には万全を期してお出迎えをしました。

5月13日(金) 清武小学校6年生 ウォークラリー



5月27日(金) 大久保小学校6年 遠足・社会見学



大学生の講義・見学



宮崎国際大学「忍ヶ丘教養」の授業で受講・見学



G W 特別企画

ゴールデンウィークには特別企画として、息軒クイズラリー及び息軒紙芝居 DVD の上映をしました。クイズラリーでは親子で協力して見事に問題解決、認定証と賞品をゲットしてニコニコの笑顔でした!!



令和4年度 安井息軒記念館講座が開講しました！

第1回の講師は、本来昨年度の最後を飾っていただく予定でした日南市文化財専門員の佐藤智文様にご登壇願いました。コロナの感染拡大に伴い、昨年度実施できなかった内容を延期したものです。ただいま NHK の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で飢肥の伊東家の祖先が一躍脚光を浴びていますが、今回のテーマは「明治以降の伊東家」に焦点を当てた大変中身のあるご講話でした。佐藤様は高等学校で教鞭をとられていたご経験もあり、若々しく^{はつらつ}としたご講話でした。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

以下記念館講座は飢肥藩絡みで、6月25日には放送大学大学院歴史研究会、那良則人様による「幕府の軍艦 外浦へ来る ～ 平部嶺南の日誌より ～」、9月3日、同じく日南市文化財専門員、長友禎治様による「飢肥の殿様の先祖たち ～ 鎌倉殿の時代 ～」と続きます。乞うご期待、そして受講のお申し込みをお待ちしています！



夏も間近… 知の巨人安井息軒におおいに親しみ、どしどしご応募ください!!

夏休み安井息軒顕彰書道・絵画・似顔絵そして自由研究作品展

- 1 募集期間 : 7月23日(土) ～ 8月31日(水) 8月31日必着
- 2 展示期間 : 9月23日(金・祝日) ～ 11月6日(日)
- 3 表彰式 : 特選・金賞 … 9月23日(金・祝日) 宮崎市清武文化会館半九ホール
銀賞・銅賞 … 10月8日(土) 宮崎市安井息軒記念館研修室
- 4 展示会場 : 特選・金賞 … 9月23日～9月30日(金) 清武文化会館
10月～ 宮崎市安井息軒記念館
銀賞・銅賞 … 9月23日～最終日 宮崎市安井息軒記念館

- 5 募集概要 (詳細は後日それぞれの専用チラシ及びHP上で公開)

書道	幼保園の部、小学校各学年の部、中学・高校の部、成人の部
絵画	幼保園の部、小学校下学年の部、小学校上学年の部、中学・高校の部、成人の部
似顔絵	同上
自由研究	小学校下学年の部、小学校上学年の部



令和4年度ミニ企画展 ただいま調査中… ✨

「安井夫人 ～お佐代さんとお榎さん」

文豪森鷗外の小説『安井夫人』であまりにも有名な息軒の夫人、川添佐代。『安井夫人』は戦前の全国版の教科書に43回も採用されましたので、日本中の人々が息軒の若くて聡明で、美人で、そして献身的なお佐代さんについて、そしてその夫である安井息軒について知っていました。しかし幾多の著作や書簡を残した息軒は、驚くほどお佐代さんのことについては触れていません。増してや50歳でお佐代さんが病気で亡くなり、後妻として息軒に尽くした榎子さんのことについては… 只今長野が一生懸命調査中です。乞うご期待☆!!

令和4年度安井息軒顕彰会(書面表決)そして臨時理事会の開催

新型オミクロン株による感染拡大防止のため、本年度も昨年度に引き続き、書面表決による総会となりました(5月14日の理事会で決定)。表決作業には理事・監事が4班に分かれて議案ごとに採決を行いました。その結果会員73名中46名の表決者全員からすべての議案について承認していただきました。なお、会員の方々には、後日、意見要望も併せて、詳細をご報告させていただきます。臨時理事会では、新理事を含め事業担当と前年度事業の内部評価について協議を行いました。



安井息軒顕彰に関する関係機関団との意見交換会の開催



4月22日(金)記念館研修室で、地元大学の代表者、小中学校校長、まちづくり協議会役員、老人クラブ会長、自治会長、清武文化会館、行政担当者18関係機関・団体の代表者と安井息軒顕彰に係る意見交換会を行いました。新年度事業(案)に対して共催、ボランティア協力及び出前講座等、連携・協力の提案がありました。本年度事業は昨年度以上に充実させていきたいと思っております。

安井息軒紙芝居「いつか日本一に」のDVD化

昨年度に佐土原高校生徒と共同制作した安井息軒紙芝居を多くの園児や児童に鑑賞していただくために、顕彰会の役員及び運営協力員の富永幸雄様の協力を得てDVD制作に取り組んでいます。無料貸し出しや当館での閲覧、販売等を予定していますので、今しばらくお待ちください。



安井息軒旧宅の清掃と梅ちぎり



4月22日(日)、5月15日(日)に役員や運営協力員で旧宅の清掃を行いました。5月15日には、傾いていた梅木の修復や梅ちぎりも行いました。梅は「夏休み子ども息軒塾」の受講生に梅ジュースとして、そして冬の「安井息軒梅まつり」の梅干しとして、振る舞いに使用する予定です。

<引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください>

- ・来館時はマスクの着用をお願いします。
- ・正面玄関に消毒液を設置しています。手指の消毒をお願いします。
- ・入館時に検温にご協力ください。



みなさまへ

昨年度はコロナ禍で会員の皆様にご迷惑をおかけしたことを、お詫び申し上げます。本年度もよろしくお願いたします。

なお、当顕彰会では新規会員を募集しています。
お問い合わせは右記事務局までお願いします。

年会費

■一般会員	2,000円
■賛助会員	1,000円
■学生会員	500円
■団体会員	5,000円(1口)
■ファミリー会員	1,000円



☆ みなさまからお預かりしました会費は、情報紙等お知らせの郵送の他、自主事業の財源として活用されます。納入へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

NPO 法人 安井息軒顕彰会

事務局

〒889-1605 宮崎市清武町加納甲 3378-1

(宮崎市安井息軒記念館内)

電話: 0985-84-0234 携帯: 080-8589-0569

e-mail: yasuisokken@yahoo.co.jp

